要請番号（JL01824A07）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	G157 日本語教育	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/1 ・2025/2

配属先You Tube

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育省

2）配属機関名（日本語）

スックサーナーリー中高校

3）任地（ バンコク都トンブリー区 ） JICA事務所の所在地（ バンコク都 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先は、1902年設立、生徒数約3200名、教師約160名、首都中心地にある公立の女子中高一貫校である。生徒数が多いため限られた敷地内に校舎が増設されている。スポーツや芸術活動、語学に力を入れるなど活動が活発である。語学専攻コースは日本語の他に、中国語、フランス語、韓国語があり、英語とあわせて集中的に学習する。選択科目の日本語授業は約20年前から開講し、現在は中学3年生～高校2年生向けに実施。日本語専攻コースは2015年開講、各学年週6コマの授業を実施。生徒の提案で日本クラブも発足。隊員派遣実績はないが、短期隊員派遣の希望もあるため本要請の長期隊員より前に短期隊員派遣となる可能性有。2018年度までに国際交流基金の日本語パートナーズ4名の派遣実績あり。

【要請概要】

1）要請理由・背景

生徒の日本語能力が非常に高くN3に合格した生徒もいる。また、日本語専攻生徒の約2～3割が大学の日本語学科へ進学しており、タマサート大学やチュラロンコン大学などの有名大学に進学する生徒もいるなど、指導する日本語レベルは比較的高い。中にはネット等を駆使して自主的に学習を進める生徒もおり、様々な質問が挙がってくるが、現地日本語教師はいずれもN2を取得しているものの答えられないこともあるという。教師自身が更なる日本語力向上及び指導力強化の必要性を実感しているため、本要請に至った。特に文法指導についてチームティーチングを通じた教師の日本語能力および指導力向上が期待されている。タイ人教師と隊員の共働を通じてお互いに学び高め合いながら、日本語教育の質の向上に貢献する。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. チームティーチングなど、タイ人教師と共働して日本語の授業を実施する。(1コマ50分、週20～24コマ程度)
2. クラブ、日本語キャンプ、日本祭り等の行事において日本語学習の機会や日本文化紹介を企画、実施する。
3. 日本語コンテストや日本語能力試験等に向けた指導や助言を行う。
4. 教材作成など、日本語教育の充実に向けて学習環境を整備する。
5. 可能であれば、他校に派遣されている隊員や日本語教育関係者と緩やかに連携し、情報共有等の協力活動を行う。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

日本語学習用の教室、ホワイトボード、プロジェクター、スクリーン、PC、日本語教材(『あきこと友だち』、『こはるといっしょに』)、Web教材(NHK『やさしい日本語』)

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
日本語教師2名(男女、30代、日本語教授歴約2～8年、日本語能力試験N2、訪日研修0～6回)
対象者:
選択科目受講生徒約150名(中学3年生～高校2年生)
日本語・英語専攻コース約130名(高校1～3年生)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
タイ語	タイ語	英語(レベル:D)又はタイ語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（大卒）　備考：大卒以上の同僚と協働するため

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（　　）　備考：

[参考情報]：

・教授経験あり尚良し

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（18～37℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

一時的に同職種の他隊員と派遣時期が重なる可能性がある。同僚日本語教師とは日本語によるやり取りが可能であるが、他の同僚教師や生徒等とはタイ語が必要となる。2学期制(5月～9月、11月～3月)。タイの住居は、キッチンや洗濯機がない住居が一般的。 配属先のホームページはこちら

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.